

子どもの様子	ねらい	行事	自己評価
夏祭りは準備から楽しく取り組んでいた。プールは嫌がる姿も少なく楽しんでいる。子ども同士の関わりが増えてきた反面個人差も大きく、トラブルに発展する事もある。熱や咳の症状が見られる子が増えている。	<ul style="list-style-type: none"> ・友達や保育士と夏の遊びを十分に楽しむ ・休息や水分補修をとりながら、夏を快適に過ごす 	4(月) ボディーペインティング 16(水) 身体測定 18(金) 避難訓練 21(月) 誕生会 7(月) 22(火) 色水遊び 31(木) プール仕舞い 25(金) 泡遊び	

	内容	環境構成	保育士の配慮	取り組みの状況と保育士の振り返り
生命・情緒 健康・人間関係・環境・言語・表現 養護・教育	<ul style="list-style-type: none"> ・食事・水分・休息を十分取れるようにし、体調の変化に留意する ・自分で尿意や便意を知らせたり、促されて排泄する。トイレでは順番を守ろうとする ・汗をかいたらシャワーをしたり、衣類を着替えて清潔に保つ。 ・夏の生活の仕方がわかり、自分でできることをしようとする ・水遊びなど夏ならではの遊びを十分に楽しむ。 ・夏の自然事象や生き物に興味関心を持つ ・夏休み等に経験した事や興味のある事について保育士や友達に話したり、聞いてもらったりする事を喜ぶ ・自分の思いやしてほしいことを言葉や身振りで伝えようとする ・保育士の仲立ちを受けながら友達の思いに気付いていく ・身近な素材や材料、用具を使って製作を楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ・換気したりエアコン・ファンを使用する ・おもろしに对应しやすいよう雑巾などを用意する。 ・動線がわかりやすいようにする。タオルやパンツなど子どもが自分で取りやすいようにする ・取りやすい所にジャグなどを置く ・着替えては十分なスペースが一人ひとりとれるよう留意する ・トラブルになりやすい子の近くに保育士がつく ・絵本や図鑑などを用意する ・部屋の隅やはらっぱ文庫なども活用し落ち着いて話ができる空間を用意する ・子ども達の興味や季節感を考え教材を用意する ・笹を飾り雰囲気を楽しめるようにする ・製作では取り組みやすいよう準備をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆったりと安心できるような時間に余裕をもつ ・トイレトレーニングは家庭と様子を伝え合いながら進める ・危険が無いよう見守る。連絡ノートの可・否の印を必ず確認する ・水分補給の声掛けをする ・手順がわかりやすいよう説明する。出来ない所は保育士も手伝いやり方をおしえる ・子ども達の遊びの様子をみながら遊びが発展する様環境設定をする ・昼食時やお散歩などで声を掛け興味を自然と持てるようにする ・個々の気持ちを代弁し受け止める。言葉にできた時には一緒に喜び励ます ・読み聞かせをしたり新しい絵本を用意したり本の内容に興味を持てるようにする ・はさみを使用する時には必ず約束事を話し安全に行えるようにする 	
食育	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい雰囲気の中で食事をしながらマナーを知る。 ・箸の使い方を知る 	<ul style="list-style-type: none"> ・室温に留意し涼しい中食事ができるようにする。 ・箸の玩具やスプーンも用意する 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士も一緒に会話をし、楽しく食事をする。個々の喫食状況を把握し援助していく。 	

地域とのかかわり	家庭との連携
<ul style="list-style-type: none"> ・戸外で地域の方に会った時に挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳のプールやシャワーの印に必ず記入してもらう。 ・子どもの体調について連絡しあう。感染症がでた場合は保護者にも情報を伝える。 ・お便りで子ども達の取り組みや楽しんで